

経済統計 練習問題

第 28 回 国民経済計算 (1)

2015 年 1 月 21 日

農家、醸造業、酒屋の 3 つの産業と家計からなる経済を考える。この経済で次のような行動がとられていたとする。ただし以下の数字はすべて金額をあらわすものとする。

- 農業 … 米を生産し、醸造業に 40 で売る。
- 醸造業 … 農業から米を 40 で買い、日本酒を生産し酒屋に 90 で売る。
- 酒屋 … 醸造業から日本酒を 90 で買い、115 を家計に売り、10 を在庫にまわす。

ここでさらに、次のような状況があるとする。

- 農業、醸造業、酒屋にはそれぞれ間接税が 5 ずつかかる。
- 醸造業は使っている機械の価値が 10 減る。

このような経済について以下の各問に答えよ。

問 1 この経済の産業連関表を作成しなさい。

		産業			最終需要		合計
		農業	醸造業	酒屋	家計消費	在庫増加	
産業	農業						
	醸造業						
	酒屋						
総付加価値	固定資本減耗						
	税						
	純付加価値						
合計							

問 2 国内総生産 (GDP) はいくらであるか求めよ。

問 3 国民所得 (NI) はいくらであるか求めよ。(海外との要素移転のやりとりはないものとする。)